

放送番組の海外展開から、
日本の製品・サービスの
ビジネス普及拡大へ

一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構

BEAJ
Broadcast Program
Export Association of Japan

BEAJが取り組む 放送コンテンツ海外展開の支援事業

一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構（BEAJ）

2025年10月

名 称 一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構

英 文 名 Broadcast Program Export Association of Japan (略称：BEAJ)

設 立 目 的 日本の放送コンテンツの国際競争力の向上を促進し、アジアを中心とする各国の放送枠で日本の放送コンテンツを露出。それにより、日本の技術、文化や日本語などへの関心を向上させ、「ビジット・ジャパン戦略」「地方創生」にも寄与する。

設立年月日 2013年8月23日（設立社員総会、法人登記）

構 成 放送局や権利者団体、大手総合商社、広告会社等が中心となり設立。

理 事 長	岡素之（住友商事株式会社 特別顧問）
理 事 社	放 送 局：日本放送協会、日本テレビ、テレビ朝日、TBSテレビ、 フジテレビジョン、テレビ東京、WOWOW 権利者団体：日本音楽事業者協会、日本レコード協会、日本芸能実演家団体協議会 関係業界：住友商事、電通、博報堂DYメディアパートナーズ、日本民間放送連盟

運 営 会員社からの会費収入と事業収入で運営

会員 95社 （うち放送局70社）



1. 放送コンテンツの海外展開の推進・総務省事業支援
2. 放送コンテンツ海外展開のプロモーション支援
 - ①コンテンツ国際見本市でのプロモーション支援
 - ②海外向けオンラインカタログ「Japan Program Catalog」を使った情報発信
3. 「海外情報レポート」の制作と情報共有
4. 放送局等の海外ビジネスの企画組成・交渉をサポート
ビジネス・契約相談会
5. BEAJセミナー等を通じた会員社への情報共有・交流

2024年度

- ・「放送コンテンツによる地域情報発信力強化事業」採択候補の推薦及びフォロー
- ・「映像コンテンツを活用した地域情報発信実証事業」採択候補の推薦及びフォロー
- ・総務省事業11年のとりまとめ

2025年度

- ・「先進的設備等を活用したコンテンツ製作促進事業」
→採択された間接事業者への海外展開時のアドバイス等
- ・「放送コンテンツの海外展開に向けた人材育成」
→ 海外市場調査・受講者の選定・研修プログラムの実施支援等
- ・「海外展開促進に向けた配信プラットフォームに関する実証事業」
→配信コンテンツの精査の支援等

2.プロモーション支援 ①国際見本市でのプロモーション支援

2024年度の例

- **MIPCOM 2024**
(世界最大のコンテンツ国際見本市)
2024年10月@仏カンヌ
- **ATF 2024**
(アジア最大のコンテンツ国際見本市)
2024年12月@シンガポール



プロモーションイベントの開催による
放送事業者・制作事業者支援



MIPCOM 2024 (2024/10/21-24)
「TREASURE BOX JAPAN」
バラエティフォーマット紹介 (参加9社)



9社のバラエティフォーマットを各社担当者がプレゼンをする方式で、来場した海外バイヤーへのプロモーションを実施。



ATF 2024 (2024 /12/4-6)
「Drama Gems from JAPAN」
ドラマリメイクフォーマット紹介 (参加10社)



10社の最新ドラマをトレーラー映像と共にモデレーターが紹介、2作品については担当者が登壇し、モデレーターとのQ&Aを通して作品を深掘した

Japan Program Catalog (JPC)

日本最大級の放送コンテンツ 海外向けオンラインカタログ

- ◆ 50社以上のセラーから提供されたコンテンツを掲載
- ◆ 1,700本以上の番組コンテンツを掲載
- ◆ 700本以上の番組トレーラー映像を掲載
- ◆ 現時点で78か国900人以上の海外バイヤー・制作プロデューサー・ディストリビューター・プレス等が登録済

<https://www.japan-programcatalog.com/en/>



Japan Program Catalog



「Japan Program Catalog」で検索

検索

Japan Program Catalog

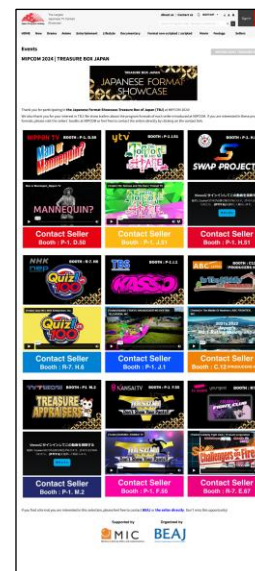


●国際見本市に合わせたプロモーション

- ・MIPCOM、ATFでのBEAJ主催イベント開催に合わせJPC内に**特設ページ**を開設。出展社の番組のPRとともに、各イベント公式HPとの相互リンクで集客及び相互送客を行った。

●C21Marketplaceと連携した番組トレーラー配信

- ・国際的な映像コンテンツメディア イギリス**C21Marketplace**内にJPCパビリオン・サイトを開設し、日本の**番組トレーラー110本**を配信し、PRを行った。



MIPCOM特設ページ



ATF特設ページ



C21Screenings

3. 「海外情報レポート」の制作と情報共有

アジアの放送&動画配信の最新情報を収集・分析

毎年度末に冊子及びPDFデータとして発刊
最新データと情報の共有を図る。

<2024年度版の例>

◆シンクタンクによるデータ収集

- ・ 各国・地域の主要放送局概要とシェア
- ・ 主な動画配信プラットフォームとシェア
- ・ 俯瞰的なメディア事情
- ・ それぞれの地域特性と展開例



◆BEAJ会員社が各国・地域のメディア

関係者をオンラインで取材し、レポートを寄稿

- ・ 各国・地域の主要テレビ局、制作会社、
配信プラットフォーム等へのインタビュー
- ・ 海外共同制作の体験談報告
- ・ バーチャルプロダクションの動向 等

【2024年度版 調査対象国・地域】

タイ、ベトナム、インドネシア、
シンガポール、フィリピン、韓国、台湾

参考：2024年度版「海外情報レポート」



ローカル局等の課題である

海外事業者とのビジネス・契約交渉ノウハウの伝授・共有

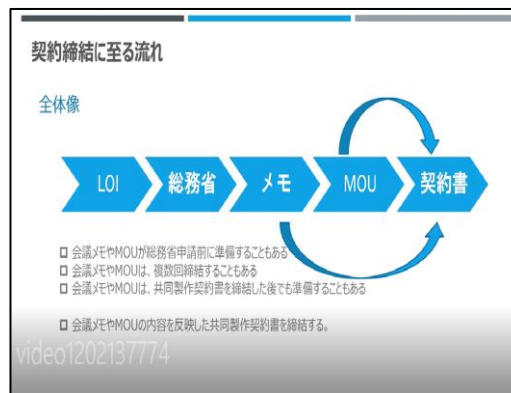
2024年度は、各社の具体的な課題や問題を相談できるビジネス・契約相談会を実施



会員社向け海外番販契約書のひな型



オンライン相談会の様子



海外法務弁護士との相談会を
12月に実施

ローカル局等の海外ビジネスの
企画組成や契約知識の習得・意識
向上を図る

●BEAJ「放送コンテンツの海外展開に関するセミナー」

セミナーを通じて、会員社に海外展開に役立つ最新情報やノウハウを提供

2024年度は、会場とオンラインで、計86社、164人が参加

最前線で活躍する専門家9名による、最新技術、支援策、成功事例等々の知見共有で高い評価

【2024年度 開催概要】

第1部：海外展開を加速するテクノロジー -映像制作の進化とAI活用-

海外の最新映像制作情報のほか、3名のAI専門家によるAI活用に関する講演。生成AIの活用方法や、AI翻訳・字幕サービスの紹介など、海外展開におけるAIの利活用について詳しく説明

第2部：成功への道筋 -日本のコンテンツが世界へ羽ばたくために-

総務省による海外展開支援策である2025年度の補助事業概要を説明。また、テレビ静岡の総務省事業を海外展開に活用した優良事例を紹介。加えて、東南アジアでの日本コンテンツ展開の現状や、日本コンテンツが海外に繋がる道について解説

●BEAJ相談会

会員社が抱える海外展開の相談や悩み等に対応する相談、オンラインによる相談会の形式で開催



海外案件についての情報交換や系列を超えたネットワークづくりの場として会員社が活用

放送番組の海外展開から、
日本の製品・サービスの
ビジネス普及拡大へ

一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構

BEAJ
Broadcast Program
Export Association of Japan

自社コンテンツの海外展開に興味がある方は お気軽にお問い合わせください



お問い合わせ先

TEL: 03-5577-6511 / Email: contact@beaj.jp

URL: <https://www.beaj.jp/>

👉「BEAJ」で検索

検索

BEAJ

×



一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構（BEAJ）